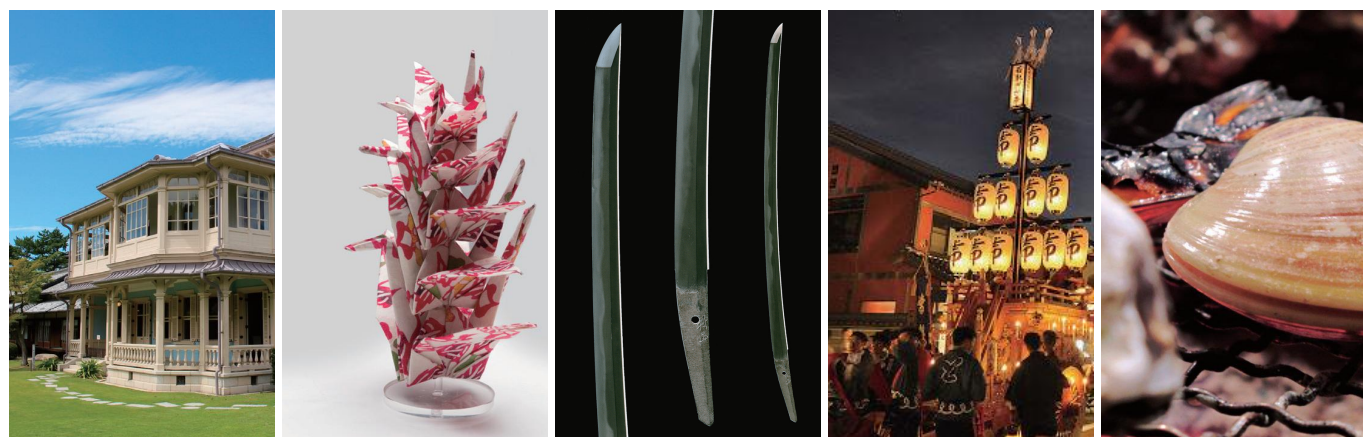


K U W A N A CONCIERGE STORYBOOK

桑名コンシェルジュストーリーブック



桑名市 987

このストーリーブックで
桑名の観光コンテンツを学び
観光ストーリーを描いて
発信していきましょう

目次

はじめに	001	観光コンテンツ一覧	012
桑名観光コンシェルジュ ストーリーブック	001	観光コンテンツ紹介	014
桑名市 MAP	002	観光ストーリー	081
観光コンテンツ MAP	003	桑名をより詳しく 知りたい方へ	102
観光コンテンツ 年表	006	おわりに	104
観光相関図	008		

観光コンテンツ一覧

桑名地区

街	
K01	東海道 桑名宿 014
K02	餅街道 015
史跡	
K03	七里の渡し跡 015
K04	一の鳥居 017
K05	住吉浦 018
K06	舟会所跡 018
K07	問屋跡 019
K08	七曲り 019
K09	町屋御用水 020
K10	通り井跡 020
K11	蛤墳 021
K12	志るべ石 021
K13	諸戸水道 022
K14	歌行燈句碑 023
建造物	
K15	船津屋 (旧大塚本陣) 023
K16	山月 (旧駿河屋脇本陣) 024
K17	青銅鳥居 025
K18	六華苑(旧諸戸清六邸) 026
K19	石取会館 027
K20	鎖国守国神社 宝物館 028
城跡	
K21	桑名城跡 029
K22	桑名城 石垣 031
K23	朝日丸 031
K24	蟠龍櫓 032
神社・寺	
K25	仏眼院 032
K26	浄土寺 033
K27	春日神社 034
K28	光徳寺 035
K29	本統寺 036
K30	長円寺 037
K31	照源寺 037
K32	走井山勧学寺 038
K33	住吉神社 039
K34	鎮国守国神社 040
K35	立坂神社 041
K36	神館神社 041

行事	
K37	伊勢大神楽 042
K38	石取祭 043
K39	石取祭車 044
K40	詩かるた 045
K41	金魚祭 045
K42	お木曳 046
工芸品	
K43	千子村正 046
K44	桑名盆(かぶら盆) 047
K45	萬古焼 048
K46	連鶴 049
K47	鋳物 050
書物	
K48	久波奈名所図会 050
K49	青き花 051
K50	歌行燈 051
庭園・公園	
K51	諸戸氏庭園 052
K52	九華公園 053
K53	歴史を語る公園 054
食	
K54	蛤料理 054
K55	たがね煎餅 055
K56	ゆうれい飴 055
K57	安永餅 056
K58	都饅頭 056
K59	かぶらせんべい 056
自然	
K60	木曾三川 057
K61	桜堤防 058
K62	七里桜 058
人物	
K63	慶長の町割り 059
K64	本多忠勝 060
K65	本多忠刻 061
K66	沼波弄山 061
K67	魯編庵義道 062
K68	小澤圭次郎 062
K69	山田彦左衛門 063
K70	初代諸戸清六 063
K71	二代諸戸清六 064



多度地区

神社・寺	
K72	多度大社 065
行事	
K73	多度祭 066
工芸品	
K74	はじき猿 066
K75	八壺豆 067
自然	
K76	多度山 067
K77	多度峡 068

長島地区

城跡	
K78	長島城跡 068
神社・寺	
K79	願證寺 069
K80	大智院 070

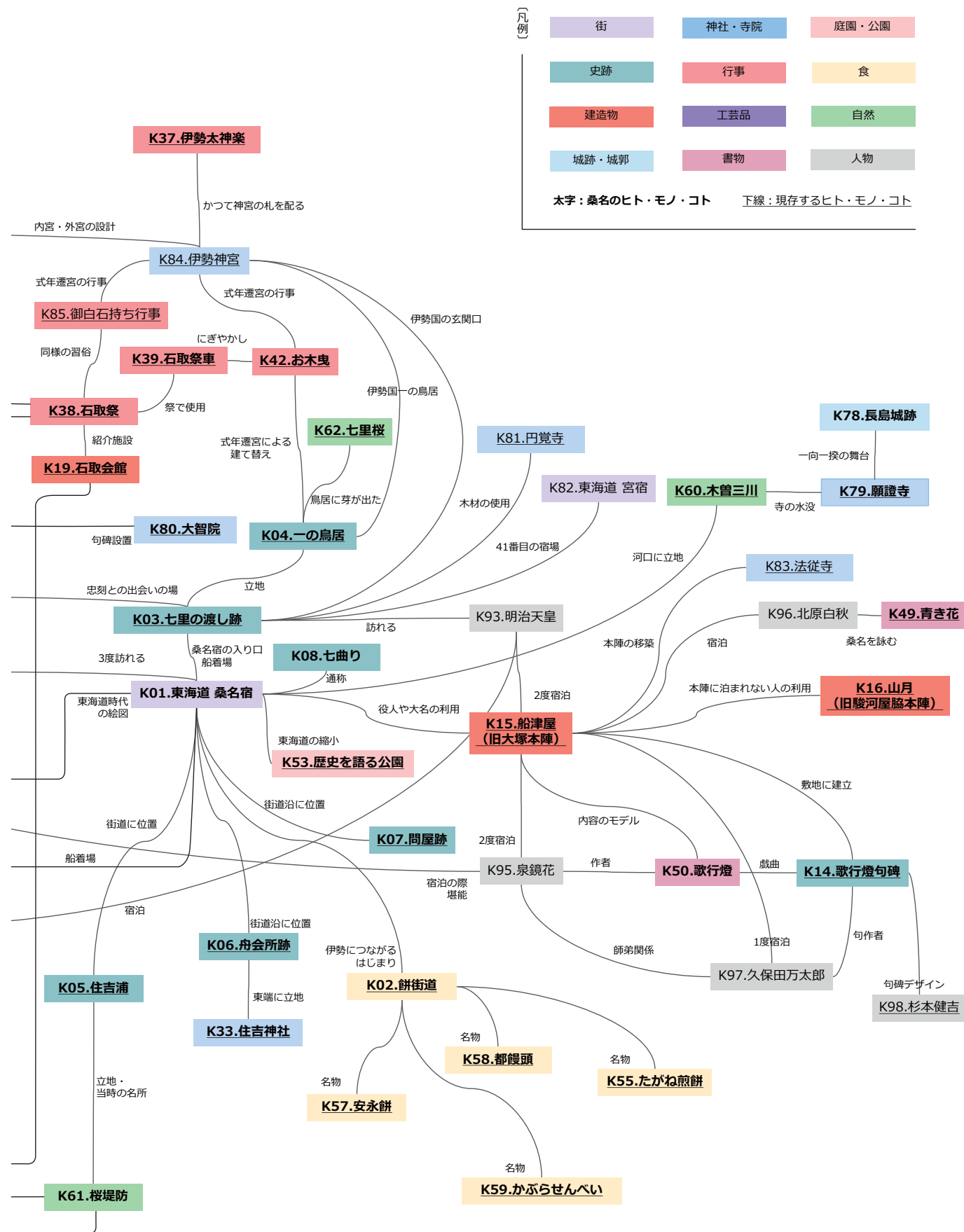
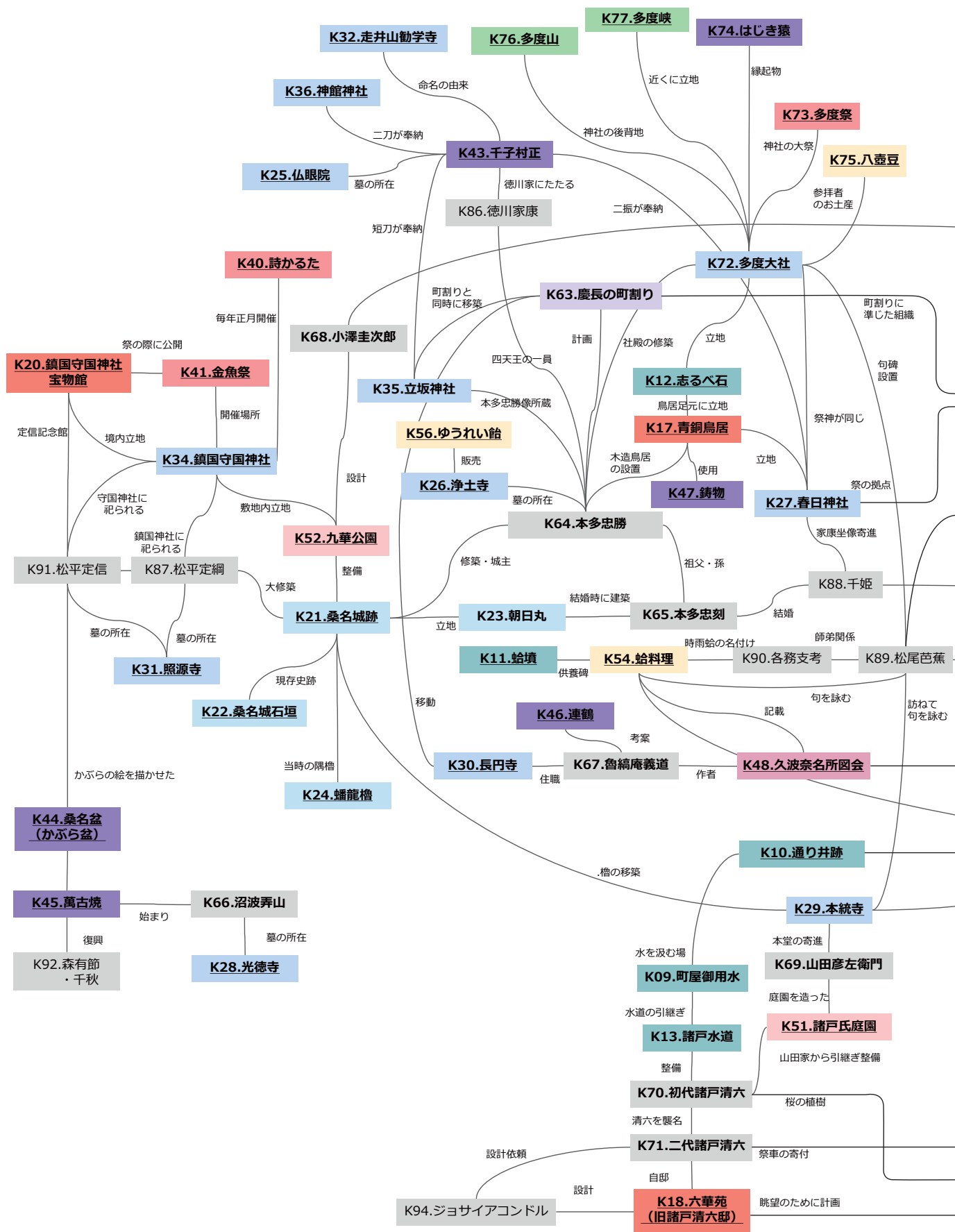
その他

神社・寺	
K81	円覚寺 071
K82	東海道 宮宿 071
K83	法從寺 071
K84	伊勢神宮 072
行事	
K85	御白石持ち行事 072
人物	
K86	徳川家康 073
K87	松平定綱 073
K88	千姫 074
K89	松尾芭蕉 075
K90	各務支考 075
K91	松平定信 076
K92	森有節・千秋 077
K93	明治天皇 077
K94	ジョサイア・コンドル 078
K95	泉鏡花 079
K96	北原白秋 080
K97	久保田万太郎 080
K98	杉本健吉 080

観光相関図

98個の観光コンテンツを調べていると、コンテンツに関係性が見えてきます。約120本の線で繋がり、他と関係を持たないコンテンツは存在していません。

観光相関図



観光コンテンツ 年表

98 個の観光コンテンツをカテゴリでわけて、年表にしてみました。

観光コンテンツ 年表

カテゴリ	1600		1700		1800		1900		2000	
	江戸時代以前		江戸時代		江戸時代	明治時代	大正時代	昭和	平成	令和
街		K01 東海道 桑名宿 K63 慶長の町割り K82 東海道 宮宿								
史跡		K03 七里の渡し跡	K05 住吉浦			K04 一の鳥居 K11 蛤墳	K12 志るべ石 K13 諸戸水道		K14 歌行燈句碑	
建造物								K18 六華苑		K20 宝物館
城跡	K78 長島城跡	K21 桑名城跡 K22 桑名城石垣 K23 朝日丸								
神社・寺	K84 伊勢神宮 K26 浄土寺 K25 仏眼院 K72 多度大社	K32 走井山勸学寺 K79 願證寺 K81 円覚寺 K80 大智院 K27 春日神社	K30 長円寺 K31 照源寺 K29 本統寺		K33 住吉神社	K34 鎮国守国神社		K83 法從寺		
行事	K73 多度祭	K37 伊勢太神楽 K85 御白石持ち行事	K38 石取祭					K40 詩かるた		K42 お木曳
工芸品					K45 萬古焼		K44 桑名盆 (かぶら盆)			
書物								K49 青き花 K50 歌行燈		
庭園・公園					K51 諸戸氏庭園			K18 六華苑	K52 九華公園	K53 歴史を語る公園
食					K02 餅街道 K75 八壺豆	K57 安永餅 K54 蛤料理		K58 都饅頭		K59 かぶらせんべい
自然	K60 木曾三川 K76 多度山							K61 桜堤防	K77 多度峡	K62 七里桜
人物		K86 徳川家康			K89 松尾芭蕉			K95 泉鏡花 K98 杉本健吉		
			K87 松平定綱 K88 千姫 K65 本多忠刻 K64 本多忠勝		K90 各務支考	K66 沼波弄山 K69 山田彦左衛門	K91 松平定信 K67 魯縞庵義道 K92 森有節・千秋	K70 初代諸戸清六 K68 小澤圭次郎 K93 明治天皇	K96 北原白秋 K97 久保田万太郎 K71 二代諸戸清六	

旧東海道沿いには、桑名市の中でも多くの観光コンテンツが生まれ、今も存在しています。



観光ストーリー

98 個の観光コンテンツから生まれる
7つの観光ストーリー紹介しています

1 九つそろえて！九華 BINGO	082
2 石取祭だけじゃない！桑名の日本一！？	085
3 餅街道で腹持ちのいいお菓子づくり	088
4 生き物 活きる 桑名	090
5 本多忠勝の拓いた水辺都市	092
6 隠れた史跡を探せ！桑名かくれんぼ	095
7 九つの華やかな九華の風景	098

くわな 九つそろえて！九華 BINGO

観光ストーリーのあらすじ

桑名の観光コンテンツを見ていると数字が関係しているものが多いことに気づきます。

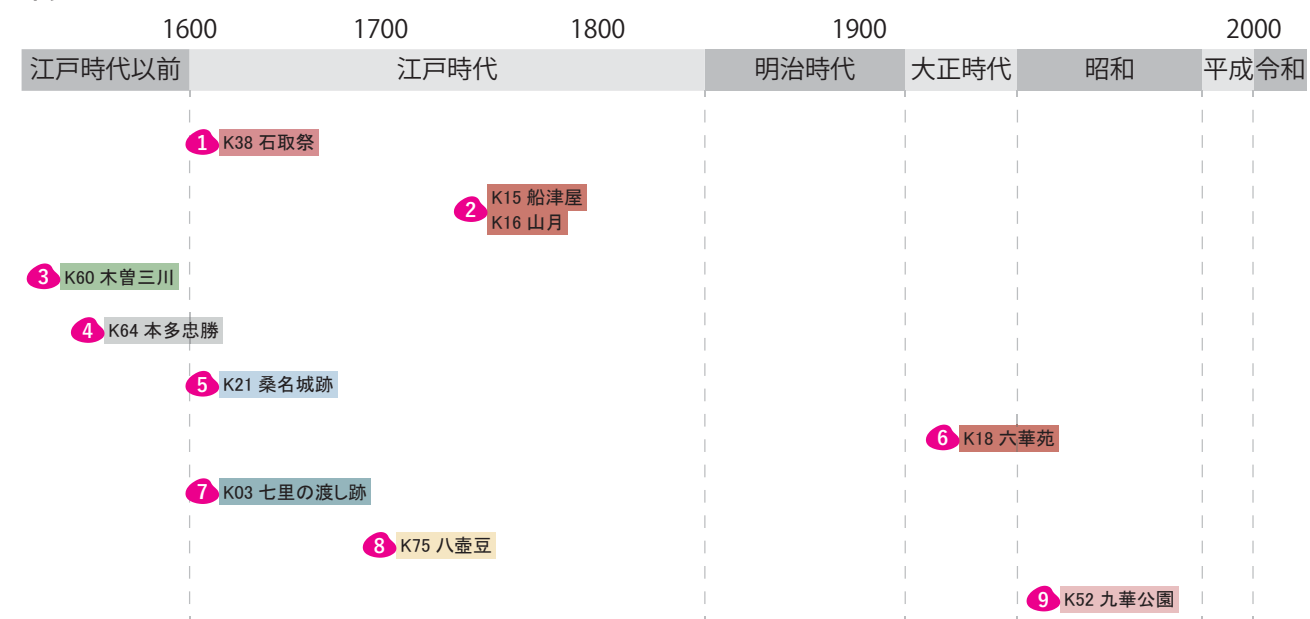
桑名の観光コンテンツをビンゴゲームにしたら、より深く桑名を知り、楽しく観光ができるでしょう。

「くわな」を「九華」と表していたことにかけて九

つの観光スポットを巡り BINGO を目指しましょう。

また、観光コンテンツの組み合わせ次第で BINGO のパターンが数多く生まれます。何度訪れても新たな視点で桑名を楽しめます。是非、みなさんもオリジナルのビンゴを作ってみてください。

年表



観光ストーリーを描くための観光コンテンツ

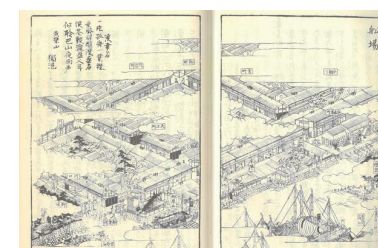
1
K38
石取祭
日本一やかましい祭



試楽の午前0時、一斉に太鼓と鉦が打ち鳴らされ、日本一やかましい祭がスタートします。石取祭は、毎年8月第1日曜日とその前日に、春日神社を中心におこなわれます。本楽の夕方から、約40台の祭車が春日神社前を練り歩きます。

夏の観光には、一年に一度の石取祭を是非。季節が違って、石取会館で石取祭の気分を味わうことができます。

2
K15・16
旅籠屋
旅籠数 東海道 第2位



江戸時代、桑名には、現在の旅館やホテルにあたる旅籠屋が120軒ありました。これは、宮宿（現：愛知県名古屋市中熱田区）に次いで2番目の数です。

桑名宿と宮宿は、航路で繋がっていたため、天候が悪く航海ができない時のために宿泊できるように、旅籠が多く存在していました。

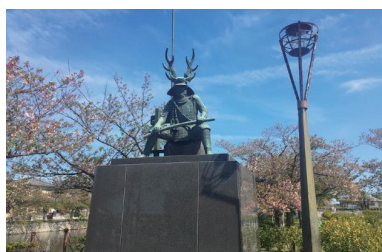
3
K60
木曾三川
木曾川・長良川・揖斐川



桑名市は、木曾川・長良川・揖斐川の河口部に位置し、交通・流通の拠点として栄えてきました。多くの水害に見舞われましたが、河川に囲まれていたからこそ発達・繁栄した文化・産業も多くあります。

4

K64
本多忠勝
徳川四天王の一人



徳川家康に信頼され仕えていた武将4人のうちの1人で、家康の命令によって桑名に入り、慶長の町割りと呼ばれる大規模な都市計画をおこないました。これは、現在の町割りの基礎となり受け継がれています。

忠勝は、桑名市の基礎をつくりあげた象徴の人物として、桑名城跡の中に、桑名の鎗物でできた本多忠勝像が桑名を見守っています。

5

K21
桑名城跡
5代城主松平定綱の大修築



寛永12年(1635年)、松平定綱が5代目桑名藩主となり、桑名城に入りました。

城主となると天守閣の大修築をおこないました。定綱の時に城と城下町が完成し、「海道の名城」と呼ばれました。しかし、元禄14年(1701年)の大火災で桑名城天守閣は焼失してしまい、以降再建されませんでした。

現在は九華公園として市民の憩いの場となっています。

6

K18
六華苑
二代諸戸清六の旧自邸



大正2年(1913年)、イギリスの建築家 ジョサイア・コンドルの設計によって、洋館が建てられた六華苑は、諸戸清六の『六』と九華の『華』から名付けられました。

現在は、桑名市の所有となり一般公開され、映画やドラマ撮影などにも使用されています。

7

K03
七里の渡し跡
宮宿まで海上七里の船着場

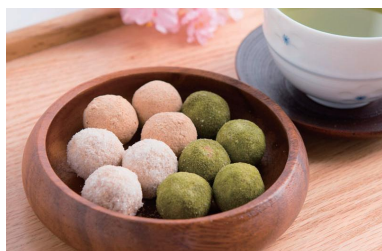


江戸時代に東海道が整備され、桑名宿の入口として宮宿と海上七里(約28km)で繋がった船着場です。

現在、船着場としての機能はなくなりましたが、鳥居と常夜燈がシンボルとしてありますが、鳥居は20年に一度、伊勢神宮の式年遷宮の後に、伊勢神宮から移され、建て替えられます。伊勢国に入る最初の鳥居であるため、『伊勢国一の鳥居』と呼ばれています。

8

K75
八壺豆
八壺滝がモチーフ



江戸時代から、多度大社の参拝土産として親しまれており、八壺溪谷(多度峽)のみそぎ滝のしぶきを模してつくられた形であるため、八壺豆と名付けられました。

大豆が核となり、きな粉・砂糖水を混ぜて固め、3倍程度の大きさの球状にし、白砂糖で包み込んで作ります。多度豆という名称でも親しまれています。

9

K52
九華公園
九華扇からの名称

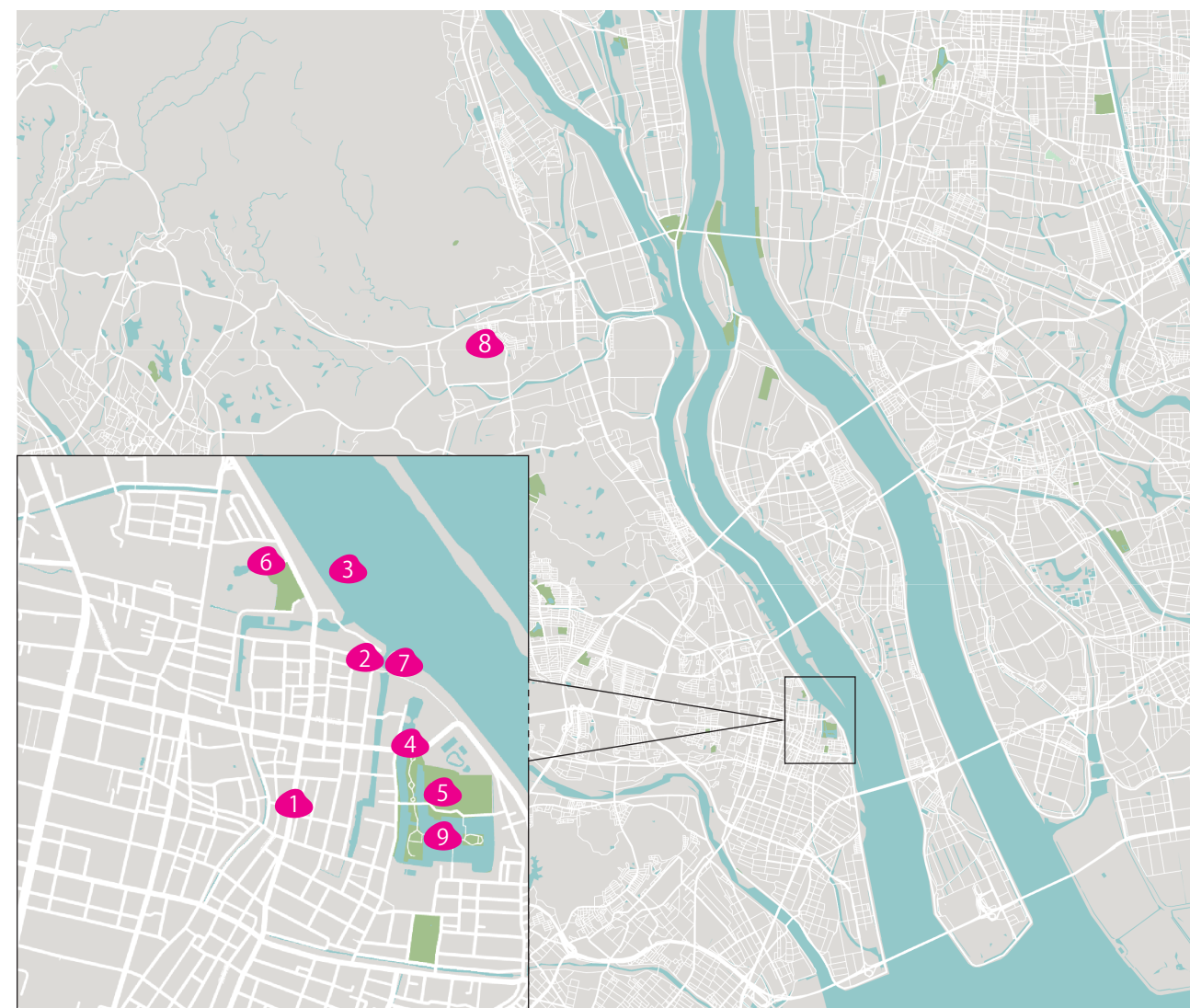


桑名城は河川に対して扇のような曲線を描くように立地していたことから扇城と呼ばれていました。その跡地である九華公園は、中国故事の九華扇から命名されました。

数字と関係する観光コンテンツ

- 1・ 七里の渡し跡 (伊勢国一の鳥居がシンボルとしてある)
- 本多忠勝 (戦いで傷を負わなかった日本一の武将)
- 千子村正 (徳川家にたたとされた日本一の刀工)
- 初代諸戸清六 (明治時代、日本一の地主)
- 連鶴 (折り方・遊びが日本一の歴史がある折り鶴)
- 2 二代諸戸清六 (初代諸戸清六を継いだ二代目)
- 船津屋 (明治天皇が2度宿泊した)
- 3 松尾芭蕉句碑 (松尾芭蕉が桑名に3度訪れた)
- 本陣・脇本陣 (東海道五十三次 第3位の数)
- 4 六華苑 (4階建ての塔屋を持つ洋館)
- 6 諸戸氏庭園 (初代諸戸清六の庭園)
- 千子村正 (桑名で6代目まで継承された刀工)
- 7 七曲り (慶長の町割りで防御のために7回曲がるように街道を整備)

観光回遊 MAP



桑名をより詳しく知りたい方へ

- 1 桑名市史・本編 / 近藤 奎 他 / 桑名市教育委員会 / 1959 年
- 2 桑名市史・続編 / 桑名市教育委員会 / 桑名市教育委員会 / 1987 年
- 3 桑名市史・補編 / 近藤 奎 他 / 桑名市教育委員会 / 1960 年
- 4 多度町史 / 饗庭 義門 / 多度町教育委員会 / 1963 年
- 5 多度町史 自然 / 多度町教育委員会 / 多度町 / 1995 年
- 6 多度町史 民俗 / 多度町教育委員会 / 多度町 / 2000 年
- 7 多度町史 資料編 1 考古・古代・中世 / 多度町教育委員会 / 多度町 / 2002 年
- 8 多度町史 資料編 2 近世 / 多度町教育委員会 / 多度町 / 2004 年
- 9 多度町史 資料編 3 近代・現代 / 多度町教育委員会 / 多度町 / 2003 年
- 10 久波奈名所図会 上巻 / 魯縞庵義道 / 久波奈古典籍刊行会 / 1977 年
- 11 久波奈名所図会 中巻 / 魯縞庵義道 / 久波奈古典籍刊行会 / 1977 年
- 12 久波奈名所図会 下巻 / 魯縞庵義道 / 久波奈古典籍刊行会 / 1977 年
- 13 新 桑名歴史散歩 / 西羽 晃 / 新光堂書店 / 1988 年
- 14 桑名歴史散歩 / 西羽 晃 / 愛郷刊 / 1974 年
- 15 郷土史を訪ねて / 西羽 晃 / 西羽 晃 / 2001 年
- 16 桑名の歴史 / 西羽 晃 / 私刊 (西羽 晃) / 1962 年
- 17 桑名ふるさと検定 桑名のいろは / 桑名ふるさと検定実行委員会 / 桑名商工会議所 / 2007 年
- 18 写真アルバム 桑名・いなべの昭和 / 西羽 晃 他 / 樹林舎 / 2015 年
- 19 写真探訪 桑名・いなべのたから / 西羽 晃 / 郷土出版社 / 2011 年
- 20 目で見る桑名の江戸時代 / 桑名市教育委員会 他 / 桑名市教育委員会 / 1983 年
- 21 北斎・広重・国芳 浮世絵に見る東海道五十三次・桑名 / 桑名市博物館 / 桑名市博物館 / 2013 年
- 22 東海道五十三次を歩く 4 / 児玉 幸多 / 講談社 / 1999 年
- 23 東海道名所図会 上 - 京都・近江・伊勢編 - / 秋里 籬島 / ペリかん社 / 2001 年
- 24 原色再現 東海道五十三次 宿場町百景 / 中田 嘉種 / 新人物往来社 / 2010 年
- 25 カラー 美濃路の魅力 / 中村 直勝 他 / 淡交社 / 1974 年
- 26 桑名石取祭総合調査報告書 / 三重県桑名市教育委員会 / 三重県桑名市教育委員会 / 2006 年
- 27 写真が語る石取祭 / 安藤 隆二 / 新光堂書店 / 1989 年
- 28 祭礼の美～石取祭と祇園祭～ / 桑名市博物館 / 桑名市博物館 / 2016 年
- 29 三重のまつり / 一 / 三重県観光連盟 / 1976 年
- 30 東海の家車とからくり / 長屋 良行 他 / ゆいぼおと / 2017 年
- 31 桑名の石取祭車 / 小川 雅生 / 緑樹社 / 1977 年
- 32 連鶴史料集 - 魯縞庵義道と桑名の千羽鶴 - / 桑名市博物館 / 岩崎書店 / 2016 年
- 33 桑名の千羽鶴 一枚の紙から数羽の鶴を折る『千羽鶴折形』より
/ 大塚 由良美 / 桑名の千羽鶴を広める会 / 2010 年
- 34 伝承折り紙連鶴 49 / 大塚 由良美 / スタジオタッククリエイティブ / 2006 年
- 35 桑名藩 / 郡 義武 / 現代書館 / 2009 年
- 36 桑名藩戊辰戦記 / 郡 義武 / 新人物往来社 / 1996 年
- 37 桑名の伝説・昔話 / 近藤 奎 他 / 桑名市教育委員会 / 1965 年
- 38 桑名昔話 / 不破 義幹 / 桑名宗社社務所 / 1973 年
- 39 桑名昔話 続 / 不破 義幹 / 桑名宗社社務所 / 1976 年
- 40 東海の伝説 / 堀田 吉雄 / 第一法規出版 / 1973 年
- 41 三重の伝説 / 三重県小学校国語教育研究会 / 日本標準 / 1981 年
- 42 コンドルのディテール「日本近代建築の父」
ジョサイア・コンドルの芸術性にせまる / 桑名市博物館 / 桑名市博物館 / 2012 年
- 43 明治の西洋館 1 / さとう つねお 他 / 毎日新聞社 / 1991 年
- 44 中部庭園同好会庭園資料集 VOL-189 諸戸氏庭園 / 沢田 天瑞 / 中部庭園同好会 / 2003 年
- 45 諸戸水道調査報告書 / 林広伸建築事務所 / 桑名市教育委員会 / 2008 年
- 46 桑名諸戸家のうつわ 特別企画展 / 桑名市博物館 / 桑名市博物館 / 2010 年
- 47 鹿鳴館を創った男
お雇い建築家ジョサイア・コンドルの生涯 / 畠山 けんじ / 河出書房新社 / 1998 年
- 48 見に行ける西洋建築歴史さんぽ / 玉手義朗 / 世界文化社 / 2017 年
- 49 本多忠勝・忠朝のおもしろい話 / NHK 大河ドラマ「本多忠勝・忠朝」誘致実行委員会 / 2017 年
- 50 三重の城 / 福井 健二 / 三重県良書出版会 / 1979 年
- 51 松平家四百年の歩み 長篠城より桑名城、忍城へ / 大沢 俊吉 / 恒文社 / 1985 年
- 52 写真で見る伊勢神宮の 365 日 / 篠原 龍 他 / 新人物往来社 / 2011 年
- 53 蛤の話 / 堀田 吉雄 / 光出版印刷 / 1989 年
- 54 村正 - 伊勢桑名の刀工 - / 桑名市博物館 / 桑名市博物館 / 2016 年
- 55 コンドルとその周辺展 / 桑名市博物館 / 桑名市博物館 / 1993 年
- 56 伊勢の陶器 萬古焼～沼波弄山から桑名萬古へ～ / 桑名市博物館 / 桑名市博物館 / 2005 年
- 57 検定お伊勢さん / 伊勢文化舎 / 伊勢商工会議所 / 2006 年
- 58 ふるさとの思い出 写真集 桑名 / 西羽 晃、不破 直幹 / 国書刊行会 / 1981 年
- 59 志るべ石 - 桑名史跡めぐり - / 桑名市教育委員会 / 桑名市教育委員会 / 1991 年
- 60 広報くわな vol.140 特集 桑名のおやつで夏休み
/ 桑名市役所ブランド推進課広報広聴係 / 桑名市役所ブランド推進課広報広聴係 / 2016 年